

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年7月29日(2010.7.29)

【公表番号】特表2010-515352(P2010-515352A)

【公表日】平成22年5月6日(2010.5.6)

【年通号数】公開・登録公報2010-018

【出願番号】特願2009-544027(P2009-544027)

【国際特許分類】

H 04 W 36/00 (2009.01)

H 04 W 36/08 (2009.01)

【F I】

H 04 Q 7/00 3 0 2

H 04 Q 7/00 3 0 6

【手続補正書】

【提出日】平成22年6月11日(2010.6.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

無線通信システム(100)においてパイロット信号を送信する方法であって、
第1のカバレッジエリアに対する第1の周波数で第1のパイロット信号を送信する第1
の送信ステップと、

第2のカバレッジエリアに対する第2の周波数で第2のパイロット信号を送信する第2
の送信ステップと、

前記第2のカバレッジエリアで前記第1の周波数で前記第2のパイロット信号を送信す
る第3の送信ステップとを含み、

前記第2のカバレッジエリアが前記第1のカバレッジエリアと少なくともオーバラップ
する、方法。

【請求項2】

前記第1の送信するステップは第1のアンテナ(105)から送信し、そして、前記第
2の送信するステップと前記第3の送信するステップとはそれぞれ、第2のアンテナ(1
15)から送信する、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記第1のアンテナは建物(110)の外側の屋外基地局(105)の中に含まれ、そ
して、前記第2のアンテナは前記建物の内側の屋内基地局(115)の中に含まれる、請
求項2に記載の方法。

【請求項4】

無線通信システム(100)においてパイロット信号を送信する方法であって、
第1のカバレッジエリアに対する第1の周波数で第1のパイロット信号を送信する第1
の送信ステップと、

第2のカバレッジエリアに対する第2の周波数で第2のパイロット信号を送信する第2
の送信ステップとを含み、前記第1のカバレッジエリアは前記第2のカバレッジエリアと
少なくともオーバラップし、さらに、

前記第1のパイロット信号を前記第2の周波数で前記第2のカバレッジエリアの一部
の中に送信する第3の送信ステップとを含み、前記一部分が前記第2のカバレッジエリア

から前記第1のカバレッジエリアへ横切られるときに、前記第2の周波数での前記第1のパイロット信号の信号強度が増大する、方法。

【請求項5】

前記第1の送信するステップは、屋外基地局(105)から前記第1の周波数で前記第1のパイロット信号を送信する、請求項1または4に記載の方法。

【請求項6】

前記第2の送信するステップは、屋内基地局(115)から前記第2の周波数で前記第2のパイロット信号を送信する、請求項1または4に記載の方法。

【請求項7】

前記第2の送信するステップは、屋内基地局(115)から前記第2の周波数で前記第2のパイロット信号を送信し、そして、前記第3の送信するステップは、前記一部分の出口(120)の近くに配置されたアンテナ(130)から前記第1の周波数で前記第2のパイロット信号を送信する、請求項4に記載の方法。

【請求項8】

無線通信システム(100)の中での呼ハンドオフを容易にする方法であって、第1の周波数での第1のパイロットから第1の周波数での第2のパイロットへハンドオフするとの要求を移動局から受信するステップと、

前記第1の周波数での前記第2のパイロットが前記第1の周波数のダミー・パイロットであるかどうかを判定するステップと、

前記判定するステップが、前記第1の周波数での前記第2のパイロットが前記第1の周波数のダミー・パイロットであると判定したときには、第2の周波数での前記第2のパイロットにハンドオフするとの命令を前記移動局に送信するステップとを備える方法。

【請求項9】

前記移動局の近くの前記無線通信システム(100)の中のいずれの基地局(105、115)も前記第1の周波数での前記第2のパイロット信号で動作しないときには、前記判定するステップは、前記第1の周波数での前記第2のパイロットがダミー信号であると判定する、請求項8に記載の方法。

【請求項10】

前記無線通信システム(100)が、符号分割多元接続(CDMA)プロトコル、ユニバーサル・モバイル電気通信システム(UMTS)プロトコル、および進化データ最適化(EDGE)プロトコルのうちの1つによって動作する、請求項1、4または8に記載の方法。